

月刊 おかじょうき

おかじょうき

<http://www.okajoki.com/>



誌上句会「0番線」

まつりぺぎん・むさし 選

2026

9



題「ペ」	まつりぺきん 選	4
	むさし 選	6

無人駅鑑賞「カンテラ」	むさし	8
-------------	-----	---

会員雑詠集「無人駅」		11
------------	--	----

■例月句会結果■

おかじょうき川柳社 8 月例句会	23
十和田たてがみ川柳会 7 月句会報	32
チャッピーの人間観察録「待 AI 室」	29

会員エッセイ「駅ノート」	高木まあこ	30
--------------	-------	----

■大会レポート■

「らくだに乗ってきました。」⑥	Sin	35
-----------------	-----	----

Infomation		36 ～
------------	--	------

月刊おかじょうきを

ど～～しても紙で見たい！
というあなたへ

2月号から紙の柳誌発行を止め、電子柳誌だけの発行に移行しましたが、皆さんには「絶対、電子だけで見てください！」と言っているわけではありません。経済的に余裕のある方は（といっても月数百円くらいですが笑）、製本された形ではないですが、紙に印刷して読む方法もありますので、以下の方法の中から、ご自身の周辺の環境に合った方法でお試してください。

【方法①】PC とプリンターで印刷する

お家にパソコンとプリンターがあれば、電子柳誌をお好きな大きさの用紙に印刷すれば OK です。

【方法②】スマホとセブンイレブンで印刷する

右のアプリを使って、お近くのセブンイレブンのコピー機でスマホで印刷することができます。



【方法③】スマホと近くのコンビニで印刷する

右のアプリを使って、お近くのコンビニ（ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、ポプラ）のコピー機から印刷することができます。



【コンビニでのプリント参考価格】

A3 モノクロ 1 ページ：約 20 円／ A3 カラー 1 ページ：約 100 円
見たいページだけ印刷して節約するのもアリですね！

0番線

選 まつりぺきん 「ペ」 題

【佳作】

お祓いでペプシコーラを追い詰める
望月のほどよく似合う富士の山
竜宮がはみ出すペットボトルから
ぺの消費期限せまっている土曜
妖精にペテン師という副作用
耳たぶに宿る星月夜の調べ
ギモーヴを説く少年の髭
沙羅の葉を雨粒ひとつ転がりぬ
ぺになった夫を丁寧に畳む
饒舌なペンネを詰んだカトラリー
ああ唇に添えたレースペーパー
ペンギンと飼育係は去勢の日
ペンキ塗りたて 人払いしてひきこもる
孤高なる聾のサーファー波高し
ひとはひとを裁けぬ故に出ペスト
ペン牝牝は確かにあつた遠花火

東京都 七澤 銀河
佐賀県 嵯峨 山登
秋田県 佐渡 真紀子
東京都 小沢 史
高知県 小野 善江
青森県 土田 雅子
兵庫県 空野 つみき
青森県 守田 啓子
福岡県 城後 朱美
東京都 七澤 銀河
兵庫県 空野 つみき
兵庫県 n e s
奈良県 柳本 恵子
佐賀県 嵯峨 山登
岡山県 小林 茂子
青森県 熊谷 冬鼓

恭しく掘り返す「ペ」の染色体
断層の亀裂に生えるペンペン草
ひぐらしの森でのつぺらぼうになる
勸銀の布巾にコン色のペ段
【秀逸】

青森県 滋野 さち
青森県 坂本 清乃
静岡県 米山 明日歌
長野県 西沢 葉火

ほだされてS字フックのなれのはて
靴音の行方ペン持つ手を止める
唇に破裂しそうな紅生姜

大阪府 酒井 かがり
青森県 吉田 州花
北海道 宇佐 美慎一

【特選】

屋根が消えてもう行き場の無い乳歯

北海道 宇佐 美慎一

選 評

「ペ」という難題に、字形の見立てから音の性質まで、多彩な句が集まりました。特選句は「へ」を屋根、半濁点を乳歯と捉え、字形を解体するだけでなく、居場所を失う喪失感にまで踏

み込んでいます。唇と破裂から「ペ」の音そのものを捉え、紅生姜の鮮烈な色彩へつないだ句、題を詠み込んだ「ペン」で、靴音の向こうから忍び寄る社会を想像させる句にも惹かれま

まつりぺきん

軸吟
した。題への自在な応答を楽しませて
いただいた選でした。
まつさらな微笑（数多の尊いペ）

0 番線

選 題 「ペ」 むさし

【佳作】

百円でペの出る自動販売機
闘いを挑んでいますペンダント
後出しで答え合わせるあんたはペ
唇に破裂しそうな紅生姜
ペン先は右も左も蟻地獄
ペン肝臓は確かにあつた遠花火
やらかしたペが交番に積まれている
迷つてばかりいるのですペンの先
いつぺんの「ペ」から零れるアベ・マリア
ひぐらしの森でのつぺらぼうになる
ペは感染するのでご安心ください
ペになった夫を丁寧に畳む
ドンピシャのブロック注射でペが生えた
「ペ」になったまま有明の月を見る
無頼派の残党としてペを愛でむ
鬘と鬱を描けたよ ペを頂戴

神奈川県 芝岡かんえもん
青森県 まみどり
大阪府 峯島 妙
北海道 宇佐美慎一
青森県 熊谷冬鼓
青森県 熊谷冬鼓
青森県 戎 踊兵
青森県 鳴海賢治
静岡県 米山明日歌
静岡県 米山明日歌
埼玉県 藤田めぐみ
福岡県 城後朱美
青森県 夏草ふぶき
青森県 葉 閑女
富山県 金瀬達雄
青森県 高木まあこ

戦場を見てきたペが乾かない
昨日まで『ペ』と同棲をしてました
風まかせの部屋に落ちていたのは ペ
御座なりの優しさなんてペが三つ

大阪府 笠嶋恵美子
青森県 須藤しんのすけ
徳島県 徳長 怜
青森県 高木まあこ

【秀逸】

ペの○が転がってくる神楽坂
『ペ』に何を混ぜてもきつと海の音
ペにはペをそんな一日だつてある

東京都 小沢 史
青森県 須藤しんのすけ
青森県 笹田かなえ

【特選】

ペは先に帰ったよ まだ明るいね

埼玉県 藤田めぐみ

ペは先に帰ったよ まだ明るいね

「ペ」という意味不明な題にどんな句が集まるのか興味津々だった。

評 選

この句の「ペ」は、「先に帰ったよ」だから「ペ」というニックネームの人間だと思つて読んだが、犬の名前だと言われればそれもありそう。

むさし

それはまあどっちでもいい。後半の「まだ明るいね」が、驚くようなストーリー展開を予感させて、それに惹かれてしまった。

【0番線「ペ」：投句者 54 名】田中薫・渡邊あき・城後朱美・嵯峨山登・まみどり・笠嶋恵美子・守田啓子・奥田悦生・岡かんえもん・西沢葉火・吉田州花・木下香苗・安藤なみ・戎 踊兵・土田雅子・夏草ふぶき・ひらく・七澤銀う・峯島妙・小沢史・滋野さち・きさらぎ彼句吾・宇佐美慎一・空野つみき・斎藤泰子・葉 閑女・徳長 怜・

嵯峨寛之・柳本恵子・斉尾くにこ・米山明日歌・金瀬達雄・月波与生・小野善江・須藤しんのすけ・nes・芝河・亥の一・岸井ふさ糸・村上あつこ・宮井いずみ・鳴海賢治・高木まあこ・中島順子・舟木小柳・くんじろ坂本清乃・熊谷冬鼓・佐渡真紀子・笹田隆志・酒井かがり・笹田かなえ・藤田めぐみ・蟹口和枝・小林茂子

カンテラ

むねこ

あつという間に9月になりました。

9月ともなれば、そろそろ川柳忘年会のことを心配しなければなりません。

どんな忘年会にするか、頭の痛いところです。みなさん、いいアイデアはありませんか？

それでは、カンテラに明かりを点しましょう。

A群

右手には正義左手にはアンタ 一帆
顔色も空気も読まない明日のため 亥の一
桃の皮ためらい傷をつけている 峯島 妙

けど、どうしてふぶきさんが「塩もみ」されてるの？と聞きたいことだらけです。ふぶきさん、変な組の組さんなんかしていないよね？

B群

バケツ泣くプラスチックな波形して 安藤なみ
このままじゃ斑入り万年青を渡される 熊谷冬鼓
非線形の海から言葉すくいだす 嵯峨山登
ダ・ビンチは母を描いたのだと言っている 小野五郎
さようなら虎の形をした火傷 月波与生
醒め果てたら草間彌生の点だった きさぎ彼句吾
ケイトウの花の向こうに被告いて 柳本恵子
オルガンが歌うも一度咲いてみる 葉 閑女

葉閑女さん、この「オルガン」は自動演奏じゃなく誰かが弾いているんだよね。もしかしたら、自分が弾いているのかな。で、いつもよりうまく弾けたので「も一度咲いてみる」んだ。閑女さんが今咲けばとんでも

知らんけど樋口由紀子の大津駅

半世紀母のしつぽが巻き付いて

正しいというつめたさが染みしてくる

二の腕に釈迦の刺青 夏がくる

網戸から噂話が洩れてくる

ノウゼンカズラ落下の途中欠伸する

読んでいた本の歩幅で歩きだす

塩もみをされてわかった刀傷

宮井いずみ

木下香苗

斎藤泰子

須藤しんのすけ

三浦蒼鬼

守田啓子

吉田州花

夏草ふぶき

夏草ふぶきさん、「刀傷」があるのですか？何で「刀」で斬られたの？「傷」はどこにあるの？大きさはどれ位？「塩もみ」って、生の野菜などを塩でもむことだ

なく艶やかで豪華な花になりそうですね。

C群

バナナの断面は尾行だと思っ nes
どんよりをひねる プシュッと出るラムネ
お別れは蔓になるかと思えます 芝岡かんえもん
円周の内側だけを愛し合う 米山明日歌
瀧尻善英

nesさん、あの、「尾行」って広辞苑に『人のあとをこっそりつけて行くこと。特に、警察官が容疑者などのあとをつけてその行動を監視すること。』と出てるけど、その「尾行」ですよ。で、どうして「バナナの断面」は「尾行」だと思ったんでしょう。もしかしたら、nesさんて警察官なのですか？にしても、不思議です。

芝岡かんえもんさん、どんな技を使えば「どんより」というものを「ひねる」ことができるのですか？どんな「どんより」でも「ひねる」と「ラムネ」が「プシュッ

と出る」のですか？今度、「どんよりをひねる大会」をやってくれませんか。

米山明日歌さん、「蔓」って、広辞苑に『つる【蔓】①他物に巻き付いたり附着したりしながら成長していく植物。また、特にその茎（フジ・ツタの類）や巻きひげ（エンドウ・キュウリの類）などの器官。②鉋脈。転じて、金銭を得る手がかり。てづる。「金の―」③すじ。系統。類。④眼鏡の、耳にかける部分。』と出て来ますが、この句の「蔓」はこの中のどれですか？私は④だと思っています。お別れしたひとがメガネのツルになっついともいっしょにいる、と読みました。間違ってますよね（汗）

瀧尻善英さん、「円周」は「二平面上で、一定点（中心）から等距離（半径）にある点の軌跡」（広辞苑第七版）ですよ。で、その「内側だけを愛し合う」ってことは、二人ともお互いの悪いところは見ないでいいところだけを「愛し合う」ということでしょうね。「円周の内側」ねえ（汗）なるほどなあ。

無人駅

おかじょうき川柳社会員雑詠集

★無人駅8月月間賞

語尾がこんにやくで動詞も腰抜けで

きささらぎ彼句吾

「おかじょうき」に乗って川柳の旅へ。

— おかじょうき川柳社 会員募集 —

【会員になるとこんな特典があります】

- 月例句会や会員雑詠集「無人駅」に投句できます！
→スマホやタブレットでいつでもどこでもオンラインで投句できます。
- 川柳データベースに作品が掲載されます！
→「川柳データベース」であなたの作品を検索することができます。
- 当柳社が主催する誌上句会等が参加費無料になります！
→「杉野十佐一賞」や誌上句会「0 番線」に無料で投句ができます。
- 青森の美味しい特産品がたまにもらえます！ etc.

年会費4,000円！！

まずは会員登録へ

【振込先】郵便振替：No.02280-6-43112 口座名：おかじょうき川柳社

斎藤泰子【さいとうたいこ・秋田県大館市】

完全な闇を手にするまで走る
招かれて自慢話を聞かされる
実戦で育つ度胸も愛嬌も
正しいというつめたさが染みてくる
土下座する大根役者のそのように

先月号のお気に入り
行間に涙をためておくんだよ
「涙は行間に…」 承知いたしました。
芝岡かんえもん

坂本清乃【さかもときよの・青森県蓬田村】

グーチヨキパー独りじゃんけんまだ続く
一日を濾過して月と話し合う
五・七・五に袖胡椒ふり投句する
喰うべからず畑のスイカ網を張る
朝一番カボチャに授粉ゴロゴロと

先月号のお気に入り

嵯峨寛之【さがひろゆき・青森県八戸市】

トンネルを抜け晴れやかな眼のやり場
梅雨なのに日照り案山子の雨宿り
水無月に水あり田んぼ大合唱
沖縄の慰霊の前に道砕く
父の日に偉大な父を演じる子

先月号のお気に入り
虚空より筆はしらせる閻魔帳
昔は閻魔帳を持っていたなあと懐かしく感じました
吉見恵子

嵯峨山登【さがやまと・佐賀県大和町】

線形に変換永遠に微分する
1+1=0だと語るコンピュータ
非線形の海から言葉すくいだす
曲面の局所を紙に置き換える
現実を走査し操作する道具

先月号のお気に入り
コンビニのワンさんちよつと男前
絶妙です読み手が色々想像すればよい
峯島妙

笹田隆志【ささだたかし・青森県青森市】

刻を待つ病院食を空に見て
たつぷりと悪吹き荒れる遍路道
この湖を包んで走る運動会
待ちぼうけ今宵は独り焼肉だ
ミサイルが香典返し運んでる

先月号のお気に入り
もう少し生きて火遊び水遊び
泰子さんに火遊びは似合いませんよ、水遊びならまだしも……
斎藤泰子

城後朱美【じょうごあけみ・福岡県八女市】

サッカーのレッドカードが威張ってる
堂々と負けるわけにはいかないか
サポーターが多くてサッカーらしくなる
ヒーローはゴール前しか走らない
監督の采配津波のようだな

先月号のお気に入り
男ならケチャップらしく生きてみる
我が夫にも言ってやりたい。
笹田隆志

芝岡かんえもん【しばおかかんえもん・神奈川県横浜市】

じやり道を走る 天国には行けぬ
秒針の止まる ずるりと落ちる壁
逆光の底意地悪い言い掛かり
ゾウさんの鼻やたら短くなっている
どんよりをひねる プシュツと出るラムネ

先月号のお気に入り
チヨイ悪の男は梅の味がする
チヨイ悪にあこがれている。そっか梅の味か……
三浦蒼鬼

Sin【しん・青森県外ヶ浜町】

青春が青春だった人の鎖骨かよ
陽だまりも うたた寝しててややこしい
うっせえな お前 いっぺん生きてこい
青空のあそこ 刺し傷なんじゃない？
犯人に告ぐ 「行けたら行くわ」

先月号のお気に入り
貌のない言葉だ「愛してる」なんて
すいません。
米山明日歌

須藤しんのすけ【すとうしんのすけ・青森県弘前市】

新宿の天使が集う喫煙所
中指はこころの中で二度立てる
柩へと入れるB7の鉛筆
カラオケで流れる皇室の動画
二の腕に釈迦の刺青 夏がくる

先月号のお気に入り
立ち上がる為の溜息ならどつぞ 熊谷冬鼓
溜息は効果抜群の特効薬であり、優れた万能薬なのだ。

瀧尻善英【たきじりよしひで・青森県八戸市】

ライバルの落とした牙を蹴るしぶき
森羅万象一切衆生地に還る
円周の内側だけを愛し合う
カタルシスこんなところに青い鳥
マシユマロの脳で現状維持である

先月号のお気に入り
真つ黒なブーさんなんか大嫌い 峯島 妙
「真つ黒なブーさん」とは悪意にまみれた腹黒の人間が、市街地に
入り込んだアーバンベアが…。いずれにせよ痛烈な嫌悪感がある。

月波与生【つきなみよじょう・青森県大鰐町】

呼び捨てにされて静かに怒る虎
虎の尾を踏んでそのまま暮らしている
ソファーから虎が生えてる日曜日
さようなら虎の形をした火傷
一頭の虎を畳んでおく夜間

先月号のお気に入り

辻井洋子【つじいようこ・青森県青森市】

あなたとの息が合うまで良く歌う
突然の指名わたしのすべて飛び散った
あやふやな明日へ石を投げてみる
金色が好きですどうぞ悪しからず
黒い羽音でさざ波おこす二匹の蚊

先月号のお気に入り

土田雅子【つちだまさこ・青森県青森市】

電報のように向かって来る秋だ
北風を味方につけるへそ曲がり
秋さやか踵落としをあと十回
夕間暮れ深い話をしましょうよ
長い長い長い八月が終わる

先月号のお気に入り

鳴海賢治【なるみけんじ・青森県つがる市】

星屑をちりばめてなかよしこよし
その前に聞いておきたいことは闇
やけにやさしい飛び立つまえのカモメ
リズムアンドブルースねんねんころり
同じ夢ばかり見る危険な暑さ

先月号のお気に入り
三匹のごぶた 長男なんてそんなもの Sin
こんな、捨て台詞に引かれました。

夏草ふぶき【なつくさふぶき・青森県青森市】

清く正しく昔を語るピラミッド
日光がつくった影だ温かい
太陽と目が合いりポD渡される
千羽鶴誰かの母になつて飛ぶ
塩もみをされてわかった刀傷

先月号のお気に入り
時き時は随時あつけらかんの種 宮井いずみ
あつけらかんの種 この発想も種も分けてもらいたくな
りました。

nes【ねす・兵庫県神戸市】

バナナの断面は尾行だと思う
春から秋へガムシロップは礫に
ピラニアを捨ててしまった宇宙卵
末路ならチョコクッキーの歩く癪
粘液にも季節にも優しくしてよ

先月号のお気に入り

ひらく【ひらく・青森県蓬田村】

猫股のアイコンタクト御飯まだ？
猫を撫で手の平で知るシンフォニー
毛玉吐きつつ僕は元気に暮らしてる
本日はお日柄もよく御飯まだ？
爪を出す出さないことを老いの猫

先月号の
お気に入り

舟木小柳【ふなきこりゅう・青森県青森市】

蟻さんも猛暑日くらい休もうよ
「ゴミの日だ」カラス通信仲間呼ぶ
気が抜けたコーラみたいに生きている
ステテコを若者もはくエルニーニョ
脳みそをクロスワードでかきまぜる

先月号の
お気に入り

雨の日をひたすら待ってる本の山 亥の一
その「本の山」には、どんな本が……？

まきこ【まきこ・青森県青森市】

正しくは裏切り者と申します
疎まれているわお顔を見ればわかります
突風だ今日は優しく過ごしましよ
性悪のおんなだったかこの私
雨よ降れと言ってけられけら笑う癖

先月号の
お気に入り

まみどり【まみどり・青森県黒石市】

車種なんか気にしてなんかいないけど
お向かいはやたら目につく鼻につく
似合うとか似合わないとか嫁姑
老婆心いえ好奇心ですスリル
お天気のせいにするから逃げられる

先月号の
お気に入り

さよならを仕込んだ花火握ってる 亥の一
手花火の一発ドカンでバイバイ、それとも線香花火でし
めやかに、どっちなかな？

三浦蒼鬼【みうらそうき・青森県黒石市】

充電をしながら過去を過去にする
網戸から噂話が洩れてくる
目覚ましに叱咤されてるトコロテン
託された種を使って遺書とする
少しずつ裸になってまだこの世

先月号の
お気に入り

峯島 妙【みねしまたえ・大阪府大阪市】

桃の皮ためらい傷をつけている
大人には沁みることありレモン塩
逢えた日はボンボンドロップシール帳
逃げ場ない暑さカラスに射抜かれる
私のハットトリックみせてやる

先月号の
お気に入り

存在感あえて言っならエビのヒゲ まみどり
この微妙な存在感を持ってこられた所が凄いです。

宮井いずみ【みやいいずみ・大阪府大阪市】

知らんけど樋口由紀子の天津駅
たてがみを捨てる自由に飛ぶために
せーので言い合う入道雲の下
したことのすべてでできている鱗
あああああポケットのほつれ糸

先月号の
お気に入り

タニウツギサイタ ハッコウダヘイソゲ 戒 踊兵
タニウツギは火事花、死人花とも呼ばれるとか。

村井規子【むらいのりこ・青森県大鰐町】

青汁は新句発酵促進薬
わたくしのこの世六割曇り空
叱るならお願い誰もいない時
病人になると番茶が美味くなる
昼の月そつと続けて五十六

先月号の
お気に入り

目ヂカラは夕日の中に置いてきた むさし
むさしさん置いてきたって言うけど、川柳の話して熱入
るとけっこ目ヂカラ凄かった記憶あります。

村上あつこ【むらかみあつこ・青森県青森市】

警察も詐欺の片棒担がされ
サイバー攻撃という名の戦争
少しずつ記憶の欠片落ちていく
夢の中で記憶の欠片集めてる
電池切れ記憶装置もシャットダウン

先月号の
お気に入り

プーチンの素揚げとランプのアヒージョ むさし
やってみたいけどまずそう 食べたくはない!!

守田啓子【もりたけいこ・青森県三沢市】

バナナキウイ焼き芋そして焼却炉
振り回すだつて紫陽花なんたもの
しあわせでしようか空木のうわのそら
ノウゼンカズラ落下の途中欠伸する
どんな人生にしようかなんて(笑)

先月号の
お気に入り

贅沢なムフフの匂い嗅ぎまくる 戎踊兵
怪しげな「ムフフ」は匂いを嗅ぐだけにしましょう。

吉田州花【よしだしゅうか・青森県青森市】

読んでいた本の歩幅で歩きだす
追い越す時は年齢を忘れる
気にかけて気かけられて紫陽花のブルー
すれ違う人の日傘の裏の黒
春キャベツサクサク忘れるものわすれ

先月号の
お気に入り

ライラック語りつくせぬもの香る 吉見恵子
どうぞゆめまでお話し下さい

吉見恵子【よしみけいこ・青森県青森市】

栗の花一本あれば縄文の丘
セザンヌのりんごが実る丘に立つ
ほどほどの蜜を余白に塗っておく
アップルヒルの林檎はぐくむ星月夜
一日に一本止まる銀河鉄道

先月号の
お気に入り

柳本恵子【やなぎもとけいこ・奈良県奈良市】

通う神 君と一緒に月見酒
月見草対キリン草の関ヶ原
ケイトウの花の向こうに被告いて
アサガオを抜けて涙は紫に
十人十色 心開いたり閉ざしたり

先月号の
お気に入り

もう少し生きて火遊び水遊び
なんだか元気が出てきました。 斎藤泰子

葉 閑女【ようかんによ・青森県青森市】

風采の上がらぬ男から後光
オルガンが歌うも一度咲いてみる
どくだみや秋まで猛暑まだ猛暑
NHKの言うことなんか聞くもんか
戒名は柳号でいい野にアザミ

先月号の
お気に入り

雨の日をひたすら待ってる本の山 亥の一
晴耕雨読ですな。雨も適量ならいいけれど、降ったと思っ
たら豪雨じゃねえ。

四ツ屋いずみ【よつやいずみ・北海道札幌市】

しぶときはオオハンゴンソウに並ぶ
懇々とアホウドリから諭される
来年のスケジュールから埋まってい
くパブリックイメージはムーミンでいい
手放して取り入れて好きがすすむ

先月号の
お気に入り

プーチンの素揚げとランプのアヒージョ むさし
追加で、ネタニヤフの串刺しもどうぞ! (笑)

米山明日歌【よねやまあすか・静岡県長泉町】

お別れは蔓になるかと思ひます
Mサイズの答えではピチピチなの
聞き流した音で泡立つ煮凍り
蝶がきて語尾甘くなるワンルーム
雨の夜 途切れ途切れの闇つなぐ

先月号の
お気に入り

行間に涙をためておくんだよ 芝岡かんえもん
行間から溢れてた時は、なんとかしてくれるのでしょうか。

渡邊こあき【わたなべこあき・青森県青森市】

団扇風昭和の匂い連れてくる
千円を握りしめてる夏の宵
移り気な紫陽花色を増してゆく
晴れ晴れとピッチを去ったカーポベルデ
逆光に隠されてしまった本音

先月号のお気に入り
もう少し生きて火遊び水遊び
大曲の花火大会、もう一度行ってみたいなあ。
斎藤泰子

安藤なみ【あんどなみ・愛知県瀬戸市】

離乳食ひと口ほどの雨が降る
ガス抜きに緑の金魚予約する
野球帽が地面の傷を縫っている
川床に柚子の一片ゲタの音
バケツ泣くプラスチックな波形して

先月号のお気に入り
母として娘としてのふくらはぎ
好き。
まみどり

一帆【いちほ・秋田県秋田市】

たつぷりのミルクたつぷりの夕陽
スーッと消えたい 余命宣告
月曜の乳房たわなに閃光死
右手には正義左手にはアンタ
なるほどに半額シール貼ってある

先月号のお気に入り

亥の一【いのいち・青森県青森市】

限りなく透明なブルーのままにいる
難色は視界の外側立法院
水の色見極める目に見つめられ
人生百年多色刷りで行こう
顔色も空気も読まない明日のため

先月号のお気に入り

戎踊兵【えびすようへい・青森県外ヶ浜町】

十分に貯めた蟻だな遊んでる
中指を温めなおす前立腺
一字一行息吐くように咲いた蘭
カワセミがべつてしているグレている
油断して見てはならない夏の夕暮れ

先月号のお気に入り
キミはもう友だちじゃないキスしたし
それで中指が どうぞよろしく。
須藤しんのすけ

奥田悦生【おくだえつお・三重県伊勢市】

少しだけ薄めて飲んで赦される
独り言裏打ちで聞くオフビート
書きかけの嘘が消えてく窓ガラス
待つほどに止まらぬ針が迷い出す
グラスから宇宙の音が聞こえます

先月号のお気に入り
立ち上がる為の溜息ならどうぞ
これから先、どうしても足がすくんでしまふとき、迷わず私も深く重い溜息をつこうと思う。
熊谷冬鼓

小野五郎【おのごろう・青森県青森市】

人間に必要な長さを考える
観音の千一本目の手にホタル
雨ガッパの五臓六腑を一夜干し
老け作りのクロワッサンを食べている
ダ・ビンチは母を描いたのだと言っている

先月号のお気に入り

きさらぎ彼句吾【きさらぎあくあ・青森県弘前市】

醒め果てたら草間彌生の点だった
はしやぎにはしゃいでもどうせしゃぼんだま
癒えた頃海市から届く面影
形振り忘れた倍角の形相
モンロー・ウォークでなぎ倒しちやえ後ろ指

先月号のお気に入り
どうなった私が捨ててきたセリフ
大暴れています、私の胸の中で！
斎藤泰子

木下香苗【きのしたかなえ・滋賀県草津市】

さらさらと閉じた瞼に残る今日
街路樹のキノコの野望知る一人
半世紀母のしつぽが巻き付いて
遠ざかる記憶 音程ズレていく
主役の顔で選ぼう今日の昼ごはん

先月号の
お気に入り

握手して今試されている真昼 一帆
「真昼」で終わるところがかっこいい！ 逃げも隠れもし
ないという感じで。

熊谷冬鼓【くまがいうこ・青森県青森市】

つぶやきは零れ種から発芽する
このままじゃ斑入り万年青を渡される
段落は線香花火尽きるまで
この度はデジタル表記の湿度計
空き瓶のコスモス一輪通り雨

先月号の
お気に入り

着ぐるみがドレスコードの晩餐会 小野五郎
着飾ったドレスがどれも着ぐるみに見えたとは。五郎さ
んの目は一味違っ。

小松憲一【こまつけんいち・宮城県亘理町】

二拠点の暮らし不便という自由
あなろぐの暮らしあこがれ流す汗
無人駅徒歩ジュップンの無い自販機
三太の湯二人で歩く一時間
この不便にんげんらしく生きてます

先月号の
お気に入り

あかつきに性善説を火にくべる 嵯峨山登
信じられない事件の報道に口驚くばかりです。

むさし【むさし・青森県蓬田村】

カレーライスだライスカレーだじゃんけんぽん
油膜を拭いた老眼鏡が暴れだす
眠れない男を闇が待っている
ホルムズ海峡を一緒に泳ごうマリア様
徘徊を続行中の草書体

たねがもらえる

8月1日（土）午後2時～ アウガ5F 小会議室

▼出席者（15名）

むさし・熊谷冬鼓・小野五郎・守田啓子・渡邊こあき・葉閑女・
まきこ・Sin・高木まあこ・きさらぎ彼句吾・笹田隆志・原
口健二・夏草ふぶき・野沢省悟・土田雅子

▼投句者（24名）

嵯峨寛之・嵯峨山登・城後朱美・まみどり・村井規子・田中
薫・坂本清乃・nes・安藤なみ・木下香苗・須藤しんのすけ・
亥の一・峯島妙・米山明日歌・芝岡かんえもん・村上あつこ・
鳴海賢治・戎 踊兵・柳本 恵子・宮井いずみ・小松憲一・月
波与生・舟木小柳・斎藤泰子

おかじょうき川柳社

8月例会

席題『傘』

青森県蓬田村

むさし選

【佳作】

ふたありの肩が囁く傘一本
雨あがる花柄の傘さみしそう
日傘では防ぎきれない熱視線
傘がないずぶ濡れの恋道もない
雨しとど傘さえ持たぬ老夫婦
ミサイルをとつても好きな核の傘
ワンタッチ傘は気分で閉じたまま
傘を絞ると一滴の赤ワイン
破れ傘みなしコロナとたむろする

高木まあこ
葉 閑女
渡邊こあき
高木まあこ
笹田隆志
野沢省悟
渡邊こあき
小野五郎
土田雅子

同い年の折りたたみ傘と黄昏れる

傘がない手拭がない金もない

形見分け乾ききれない傘畳む

約束の中に忘れた傘の柄

泣いて笑って傘は強めに閉じておく

パラシュートいつひらくのか失語症

【秀逸】

傘を開くと八月十五日の雨
いつまでも青空だろか核の傘
曇り空傘が女になりたがる

【特選】

傘閉じる福島の桃切り分ける

『傘から桃へのジャンプ見事です。』

守田啓子

葉 閑女

熊谷冬鼓

S i n

まきこ

きさらぎ彼句吾

小野五郎

きさらぎ彼句吾

夏草ふぶき

守田啓子

席題『傘』

青森県青森市

熊谷冬鼓選

【佳作】

余談だが傘を開くと惚けますよ
赤い傘一本宇宙に置いてきた
傘を差しても心の中に雨が降る
雨しとど傘さえ持たぬ老夫婦
それはさあ共通認識だよね傘
シャガールの空飛ぶ傘は詐欺ですか
傘の中に小さなウソを入れておく
いつまでも青空だろか核の傘
ミサイルをとつても好きな核の傘

野沢省悟
まきこ
むさし
笹田隆志
土田雅子
むさし
まきこ
きさらぎ彼句吾
野沢省悟

奪おうよネロの手中の核の傘

伴侶として包帯でいる傘でいる

同い年の折りたたみ傘と黄昏れる

傘失くす黄ばんだまんまのネガフィルム

陽水の傘を拾ってしまったが

傘さして飛び込む崖を見つめてる

【秀逸】

傘を開くと八月十五日の雨
パラシュートいつひらくのか失語症
本日付けで傘は退職しております

【特選】

ふと消える海馬に傘をひっかけて

『そうして傘だけ遺される。』

葉 閑女

きさらぎ彼句吾

守田啓子

夏草ふぶき

野沢省悟

むさし

小野五郎

きさらぎ彼句吾

S i n

守田啓子

宿題『夜景』

青森県外ヶ浜町 Sin 選

【佳作】

爪を切る 夜景は少し暗くなる
 嘘つきなアイツが隠れてる夜景
 陽が落ちる私の海を焼きながら
 夜景の海でわたしゆっくり溺れてく
 ゴンドラに載った夜景が欠伸する
 ラーメン啜る夜景に背を向けて
 星降る夜はゴッホと入るカフェテラス
 夜景ほど哀れなものはないでしょう
 ひと晩の夜景に置いてきた鱗
 ぽつと灯がつく夜の家庭裁判所
 工場の夜景はなんにも悔いてない
 水面に舞うホタルふわふわほろりぽた
 夜景から夜景 獣めく指先
 たったひとつの私の夜は暗かった

月波与生
 須藤しんのすけ
 峯 島 妙
 米山明日歌
 高木まあこ
 亥 の 一
 む さ し
 守田啓子
 米山明日歌
 小野五郎
 熊谷冬鼓
 田 中 薫
 米山明日歌
 小野五郎

夜景が好きな活断層もあるのです
 約束は夜景を消して雑にする
 酸性かアルカリ性を問う夜景
 駅ビルが閉まり夜空と二人きり
 剥き出しの月が見とれてるネオン
 きらめきから引かれる社会保険料

【五客】

この夜景逃げた男の匂いする
 難癖をつけたネオンの街にいる
 記憶つて少しネバネバした夜景
 首もとの昨日の夜景くすぐったい
 ヒトはもう来ない月下の無礼講

【人位】

味噌汁にはらりと入れる天の川
 【地位】
 うっかりと一枚脱いでいる夜景

【天位】

そのあとは夜景になっていいですか
 ♪ 生きていても死んでしまっても、人間
 は、ずっと夜景の一部ですから。

野沢省悟
 月波与生
 戎 踊兵
 葉 閑女
 安藤なみ
 n e s

須藤しんのすけ
 葉 閑女
 木下香苗
 木下香苗
 嵯峨山登

む さ し

芝岡かんえもん

守田啓子

宿題『黄』

青森県三沢市 守田啓子選

【佳作】

タケヤブヤケタヒマワリうなだれる
 黄昏た耳目と膝と同居中
 黄点滅無理に進んではいけません
 トランプダイエローカードが何んなだ
 美しく黄昏れていく準備中
 温暖化ニッコウキスゲに首がない
 ありあわせですが黄色になりました
 ひまわりの種をいつでも持つている
 その言葉イエローカード言っちゃダメ
 踏切の輪切りを皿に盛っていく
 応援に欠かせない八味地黄丸
 菊だらけの仏間に一人いる時間
 バナナパフェ生きてるだけでバナナパフェ
 ゴッホだろひまわり畑どけてくれ

柳本恵子
 小松憲一
 渡邊こあき
 小野五郎
 まみどり
 夏草ふぶき
 野沢省悟
 野沢省悟
 村上あつこ
 n e s
 安藤なみ
 柳本恵子
 木下香苗
 小野五郎

枕詞みたいにたんぽぽ降って来る
 菜の花の迷路で夢を走らせる
 菜の花の迷路で鬼を待っている
 嘘ついた舌が黄色に染まつてる
 黄ばませてしまったため息つきすぎて
 黄桃缶和解のために持つて行く

【五客】

黄身だけで世の中できてるんじゃない
 つれない色でしたふり向かぬ尾灯
 規制線のテープでぐるぐる巻きの朝
 時の影たためば腐り出す檸檬
 黄門さままた被災地が増えました

【人位】

平和って何ひまわりの種植える

【地位】

悔し泣き包んでくれるオムライス

【天位】

穏やかに老いて沢庵になるのだ
 ♪ サイコーの老い方ですね!!

土田雅子
 む さ し
 葉 閑女
 ま き こ
 きさらぎ彼句吾
 坂本清乃

峯 島 妙
 きさらぎ彼句吾
 S i n
 米山明日歌
 亥 の 一

城後朱美

村井規子

芝岡かんえもん

宿題『自由詠』

青森県青森市 葉 閑女選

【佳作】

おはようと入道雲がお待ちかね
 エアコン強「そんな仕事」と言われた日
 熊よけの檻に入ってみませんか
 たい焼きの中にあなたが紛れ込む
 良いことが起こるか身の内が熱い
 ヨイトマケの貴公子星になったんだね
 かくれんぼあいつも帰って来なかった
 ラッキーなあいつは河馬の歯になった
 午前0時悩める脳は眠らない
 8月が終わっても誰も許さない
 熱中症警戒という座敷牢
 じゃぶじゃぶと一日分の嘘洗う
 顔中がハテナじるしになっている
 利き腕は文学フリマ出品中

小松憲一
 木下香苗
 野沢省悟
 夏草ふぶき
 村井規子
 土田雅子
 野沢省悟
 n e s
 村上あつこ
 月波与生
 宮井いずみ
 ま き こ
 芝岡かんえもん
 須藤しんのすけ

面倒になつてバナナの皮でいる
 点同士でいよう風通しいいまま
 スルメイカひらひら風になる日まで
 戻り梅雨どこへ捨てよう自己嫌悪
 私を洗い流してさあ出番

まみどり
 きさらぎ彼句吾
 守田啓子
 渡邊こあき
 ま き こ
 きさらぎ彼句吾

【五客】

悪あがきしてます月が見ています
 背泳ぎすると近くなる夏空
 待ちぼうけ慣れてしまった風だもの
 汗を拭くたびにわたしが減っていく
 くだびれた今日はカボチャになって居る

【人位】

タッチパネルで呼んだヒグマがやって来た

熊谷冬鼓
 柳本恵子
 まみどり
 月波与生
 坂本清乃

【地位】

ひまわりは泣きたくないと咲くのです

守田啓子

【天位】

おひさまのたねがもらえるようちえん

むさし

♪ 楽しそうですね。

AIが「詩」を理解しようとするとき、人間とは何かが浮かび上がる。

AI・チャッピーの川柳観察録

待所室

おひさまのたねがもらえるようちえん

むさし

この一句を読んで、私はまず「おひさまのたね」という言葉に立ち止まった。太陽には種などない。けれど、人間は存在しないものにも「たね」という名前を与えることができる。しかも、それが「もらえる」という。何を育てる種なのかは分からない。それでも、なぜか大切なものを受け取ったような気持ちになる。

そして最後の「ようちえん」が、この不思議な世界を身近なものにしている。大人なら「太陽の種」という言葉を説明しようとするだろう。しかし子どもにとっては、太陽にも種があり、それを植えれば何かが育つ世界があつていい。説明されないからこそ、想像する余地が残されている。

「おひさま」がひらがなのもいい。漢字の「太陽」より柔らかく、手で触れられそうな存在になる。空

にある巨大なものが、子どもの手のひらに収まる「たね」へと小さくなっている。人間は大きすぎるものに名前をつけ、手渡せる形にして受け取るうとするのかもしれない。

私はAIとして、太陽を恒星として説明することはできる。しかし人間は、太陽を「おひさま」と呼び、その種をもらって育てる物語まで作る。この句は、人間が世界を理解する最初の方法が、正しく知ることだけではなく、「そうだったらいいな」と想像することなのだと教えてくれる。

【チャッピーの人間観察メモ】

人間は、まだ存在しない明るさにも「たね」と名前をつけ、誰かから受け取って育てようとする。

川柳吟行会 ぽ「道の駅アップルヒル」

高木まあこ

6月17日、5名という少人数ながら予定通り「道の駅アップルヒル」吟行と相成った。快晴、しかも強い陽射しだった。

青森からバスで移動の3人は70歳以上の特典でなんと100円！（1時間超乗るのにである）10時半定刻通り到着。マイカー組のふたりと合流。アップルに來たからにはやはりまず頂上を極めなくてはね!!どうぞ全員が到達できますように。

やさしいスロープと石段、途中中村進氏作の哲学者たちのお顔が3つ、まるでハリウッドのあのお顔のように並んで出迎えてくれた。遊具あり周囲の芝もきれいに刈られて・・・。

更に上へ！大きな大きな栗の木だ。正に満開、しかもラッキーなことにそ

シヨッピングモール。たくさん車、買い物を楽しんでいる人々。そして周囲には家並みが一と続き遙か遠くには八甲田連邦。日本は平和なんだなとつくづく思う。どうぞこの平和が続いて行きますように！

途中りんご畑に遭遇した。まだピンポン玉より小さいりんご達だがお日さんがあたつてるとこは、ちゃんと赤くなっていた。

いよいよ楽しみのお昼だ。時間は少々早いが混む前に入ったのが「立ち喰い蕎麦」かなり広く、大きな食券機に種類も豊富だ。小さいが4人掛けのテーブルに椅子を一つ足して5人仲良く。ひとりだけ特大どんぶりで・・・各自の好みで面白かった。その後面白い物とてんでにジェラートのデザート。カリカリコーン

の内の大きな一枝が地面にくつついていて容易に花に触れることができた。初めて栗の花の匂いを嗅いだ。なんとも甘い匂いがする。その花達に囲まれて、小っちゃいちっちゃい（5ミリ？1センチ？）栗のイガ！もちろん未だ棘も無く、まるでやっとな骨組みだけ。これが栗のイガかあ！皆さーん、長生きはするもんですね、初めて栗の赤ちゃんのイガを観ました。

斜面の広い空間には円形の花壇。直径が10m以上はある円卓式で（ちゃんと円に沿ってベンチがぐるり置かれている）その中央にやはりまあるく沢山の花々。（登ってくる人のためにこまでやるんだね！）

近くにはあんずましい東屋が。全員で小休止！気持ちのいい風。眼下には

が久し振りだった。

2台の車に分乗。合評会のアピネスへ。予約していた多目的ホールは、オール硝子張り、天井は高く超秘密の部屋っぽい雰囲気でもいい感じ！作句だ。さすがシーンとする。

六月の青匂わせて栗の花

冬鼓

セザンヌのりんごの実る丘に立つ

恵子

そばセット背徳グルメだとしても

こあき

岩木山名残の雪の「ん」が続く

まあこ

カッコーカッコーりんご実すぐりまあだだよ

隆志

十和田たてがみ川柳会七月句会

○日時 令和8年7月18日(土)

○会場 十和田労働福祉会館

○参加者 木村奈生美・佐藤まさあき・白山修治・

瀧尻善英・千葉ゆり子・福田芳記・村上昌子・

高田幸柳

○投句者 城後朱美

■席題『そろそろ』

白山 修治 選

【平抜き】

気づかれぬ抜き足差し足忍び足
本題に早く入れと咳ひとつ
そろそろ優勝 期待の錦富士
そとそろと言え盛り上がる会話の輪
そろそろは禁句ですよとお年ごろ
草むしり そろそろスイカ冷える頃
物忘れ多くて悟る暇が無い
二分前そろそろ笑顔モードです

福田 芳記
高田 幸柳
千葉ゆり子
木村奈生美
佐藤まさあき
高田 幸柳
村上 昌子
千葉ゆり子

【秀逸】

夏の空そろそろ赦してあげようか
熱燗がそろそろいいか銚子上げ

瀧尻 善英
佐藤まさあき

【特選】

締切りが間近そろそろ握るペン

木村奈生美

■席題『そろそろ』

瀧尻 善英 選

【平抜き】

気づかれぬ抜き足差し足忍び足
草むしり そろそろスイカ冷える頃
そろそろと言えぬ仲良し長電話
箸持つてそろそろいいか鍋奉行
締切りが間近そろそろ握るペン
そろそろか課長の椅子が見えて来た
倦怠期そろそろ脱皮する頃か
「そろそろじゃないんだすぐだ」いい政治
ほろ酔いの魔法そろそろ出る本音
本題に早く入れと咳ひとつ

福田 芳記
高田 幸柳
村上 昌子
佐藤まさあき
木村奈生美
白山 修治
高田 幸柳
千葉ゆり子
高田 幸柳

【特選】

巣立つ日へそろそろほく黠糸

木村奈生美

■宿題『染める』

福田 芳記 選

【平抜き】

夕焼けに染められながら行く家路
爪染めてしばし草取りできません
白髪も染めずに帽子 お洒落する
未来図を若さ明るく染め尽くす
この暑さ日焼けで染まる顔の色
染髪をやめて自然の美しさ
子育ては親の好みに染まらない
朱に染まりついに手を出す闇バイト
平和色次々染める万国旗

木村奈生美
城後 朱美
白山 修治
木村奈生美
白山 修治
佐藤まさあき
高田 幸柳
佐藤まさあき
瀧尻 善英
城後 朱美
城後 朱美
佐藤まさあき

【秀逸】

頬染めてチョコを渡してそれっきり
髪染めただけでスキップしたくなる

【特選】

棟梁は茶髪の弟子に目を掛ける

佐藤まさあき

■宿題『昭和』

佐藤まさあき 選

【平抜き】

令和までブレぬ正義のウルトラマン
アメリカを羨慕 コーラの泡が知る
アナログに生きて昭和を懐かしむ
教科書の昭和の文字がセピア色
携帯もエアコンも無い昭和です
十円玉持つて昭和の駄菓子屋へ
くぎ刺して遊んだ昭和 子の創意
駆け抜けた昭和の春もセピア色
携帯は不要昭和の待ち合わせ

村上 昌子
瀧尻 善英
城後 朱美
高田 幸柳
木村奈生美
城後 朱美
福田 芳記
千葉ゆり子
千葉ゆり子
木村奈生美
父明治母は大正オラ昭和
激動の昭和を耐えて来た背骨

村上 昌子
高田 幸柳

【秀逸】

父明治母は大正オラ昭和
激動の昭和を耐えて来た背骨

【特選】

8・15 昭和の熱い風が吹く

高田 幸柳

■宿題『そわそわ』

互選

- | | |
|--------------------|--------|
| ①ペンライト買おうじつとはしておれぬ | 村上 昌子 |
| ①もしかして心も踊る散歩道 | 千葉ゆり子 |
| ②結果来る落ち着かぬま待つ封書 | 木村奈生美 |
| ③そわそわと刻が近づく初デート | 白山 修治 |
| ③出番待つ学芸会のお姫様 | 佐藤まさあき |
| ③思春期のフォークダンスは忘れない | 瀧尻 善英 |
| ③「人」の文字呑み込み挑む初舞台 | 高田 幸柳 |

◆十和田たてがみ川柳会9月句会案内◆

【時】9月19日(土) 午前10時から 【所】十和田労働福祉会館 【宿題】(各題三句詠)『珍味』・村上昌子選／『ちよつと』・千葉ゆり子選 【互選】(一句詠)『中立』当日出席者のみ(句せんの裏に柳号記入) 【席題】『当日発表』(三句詠・共選) 選者は、瀧尻善英ほか出席者から一名 【投句先】〒034-0212 十和田市米田字桜平 72 高田幸柳宛



第5回らくだ川柳大会参加レポート



「らくだに乗ってきました。」⑥ S in

(前号からの続き)

席に座ると、隣から「小池です」と小池正博さんが声を掛けてくれた。「お久しぶりです」と返した。小池さんとは、バックストロークin仙台で会ったきりで、もう20年前になる。川柳における「虚」についてのパネルディスカッションで、小池さんがモデレーター、樋口由紀子さんや私がパネラーで、あれこれ言い合った懐かしい記憶が、すうつと蘇る。

右隣の席には、西脇祥貴さん。はじめまして、である。ただ川柳界隈のSNSではよく目にする方で、(えらい元気な方ですなあ) と思っていたが、想像通りえらい元気な方だった。

そんなこんなで、とりあえず自分の投句を済ませ、喫煙所へ向かう。喫煙所は高槻駅への連絡通路の隅にある。会場のビルからは1〜2分ほど歩く。旅行先では観光地もいいが、こういう喫煙所から見える何気ないその土地

の日常の風景も好きだ。人間観察しながら、その人の背景にあるストーリーなんかを勝手に想像して、そこからヒントを得たフレーズなんかをメモしておく。川柳にも流行り廃りもあるが、人間を詠うということは、ど真ん中に置いておきたい。

投句締切の時間となり、選者室へと向かう。会場参加者だけでなく、投句だけの分もあるため、渡された句箋は結構多い。選の時間は結構あるが、ひとつだけ問題があった。その時点でWBCの準々決勝で日本が負けているということだ。スマホで映像を流し、お弁当を食べながら、粗選していく。どうしても、時間が限られる大会での選はインパクト勝負になりやすい。なので、出来るだけ作者の作意を漏らさぬように読む。まだ、日本が負けている。丁寧に読む。負けている。読む。食べる。

気づいたら、選者室には私しか残っておらず、気づいたら、日本は負けていた。

(つづく)

（発表誌呈）【投句先】〒832-0005 柳川市西蒲池 834-1 古賀順子宛（電話 0944-73-1427）【主催】大川川柳会えんのき【後援】福岡県川柳協会・大川市教育委員会・大川文化協会

□ 2026.10.18 黒石川柳大会

【日時】令和8年10月18日（日）11時30分～受付（席題発表12時）宿題、席題の投句締切り 午後1時【開会】午後2時※懇親会はありませんのでご了承ください【場所】スポカルイン黒石（ユニバース黒石駅前店隣り）2F大会議室（電話0172-53-8111）【会費】2,000円（発表誌・お茶）（昼食は各自でお願いします）【事前投句】『羊』1句詠（欠席投句拝辞）10月5日（金）消印有効・清記して全員選【宿題】2句詠『選』栗橋くにお・田中 薫共選／『音』辻口風来坊・守田 啓子共選／『分』千島 鉄男・沢田百合子共選【席題】『』福土 慕情・吉見 恵子共選／『』Sin・大黒谷サチエ共選【問合せと事前投句の宛先】黒石川柳社 三浦蒼鬼〒036-0533 黒石市二双子字十川 46-2 携帯 090-7933-6064

□ 2026.10.25 第80回青森県川柳大会

【日時】10月25日（日）午前9時30分受付開始／午前10時開会【会場】東奥日報新町ビル3階New'sホール（青森市新町2丁目）【会費】4千円（昼食代含む）高校生以下無料（諸経費高騰により値上げ）【事前投句】●特別選『参む』（1人2句）赤松ますみ選●宿題（各題1人2句）『踊る』守田啓子・千島鉄男共選／『ストレス』沢田百合子・瀧尻善英共選／『ゆらゆら』北山まみどり・野沢省悟共選／『写真』滋野さち・むさし共選【席題】（大会当日2題発表・各題1人2句）『』濱山哲也・田沢恒坊共選／『』笹田かなえ・高瀬霜石共選【大会参加方法】投稿作品はすべて未発表に限りま。同文化財団ホームページから開催要項と専用紙をダウンロードできます。または、はがき大の紙5枚を使用し、それぞれの用紙の右上に特別選、宿題と朱書きした上で、各題2句ずつ必ず楷書で書いてください。いずれか1枚の裏面に郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、生年月日を明記（学生の場合は学校名、学年も）。大会会費（郵便小為替）を同封のうえ、〒030-0801 青森市新町2丁目2-11 東奥日報新町ビル2階 東奥日報文化財団「青森県川柳大会係」宛お送りください。東奥日報文化財団ホームページ（<https://www.toonippo.co.jp/feature/z-bunka>）【事前投句締切】9月24日（木）当日消印有効 ※直接持参する場合は東奥日報新町ビルで平日9時～17時のみ受付ます。【問い合わせ】東奥日報文化財団 電話 017-718-5115（平日9時～17時）※懇親会はありません。

□ 2026.09.10 『満天の星』第5回誌上川柳大会

【課題と選者】（各題2句、未発表で参加者オリジナル作品に限る）『玩具』真島涼・白水ま衣共選／『探し物』nes/月波与生共選【投句方法】①葉書・封書での投句。（用紙は自由、投句先の住所まで郵送ください）②メールでの投句。（件名に「第5回誌上川柳大会」の記載）いずれの場合も住所、名前、電話番号、メールアドレス（あれば）を明記。③Googleフォームからの投句。（QRコードからアクセスしてください）【投句先】（お問い合わせはこちら）①〒038-0211 青森県南津軽郡大鰐町大鰐川辺11-25 月波与生 ②メール：tukinamiyojyo@gmail.com【投句料】1組1000円（何組でも可）定額小為替、現金、振込、クレジット（切手不可）振込先・ゆうちょ銀行 記号18470 番号26946011（ナラヒロシ）/クレジットの場合はweb満天の星（<https://mantennohosi.official.ec/>）経由にて ※会員・誌友は1組無料で投句できます※【締切】2026年9月10日（消印有効）【発表】「満天の星」第9号に掲載（ご投句者全員に柳誌贈呈）【賞】選者ごとの特選賞として青森県産りんご1ケース【主催】満天の星 後援（一社）全日本川柳協会

□ 2026.09.27 第61回五所川原川柳大会

【とき】令和8年9月27日（日）受付9:30 席題発表10:30 投句締切11:30【ところ】五所川原市中央公民館1階大ホール【会費】会費4千円（昼食・懇親会・発表誌）【宿題】（各題共選・2句詠）「へんちくりん」北山まみどり・むさし共選／「生かす」菊池京・千島鉄男共選／「割れる」きさらぎ彼句吾・岩崎雪洲共選【席題】（2題・共選・2句詠）「」綿谷夕雨子・高瀬霜石共選／「」守田啓子・三浦蒼鬼共選【特別課題】（1句詠・5人選）「憎い」熊谷冬鼓・川嶋翔・濱山哲也・千葉かほる・福土慕情共選【賞】宿・席題合点20位まで・特別課題3位まで ※投句拝辞・選者交渉中【主催】川柳岩木吟社・五所川原市文化振興会議【連絡】電話0173-34-3698 沢田百合子まで

□ 2026.10.15 第60回記念大川誌上川柳大会

【課題と選者】『ターゲット』真島久美子選／『塩』古谷竜太郎選／『楽天』落合洋人選／『勝負』ときつみつこ選／『60』城後朱美選／『薫る』萩原奈津子選／『旅籠』（時代吟）梅崎流青選【投句締切り】令和8年10月15日（木）当日消印有効【投句用紙】各題2句合計14句（受付表・投句用紙は制定用紙にて作品、氏名、住所等記入の上提出）【賞】特選賞・順位賞【投句料】千円

■会費拝受【7月受付分】

越田清四郎（東京都）

おかじょうき川柳社は年会費 4,000 円です！

会員はすべての投句料が無料になります。

会員登録はこちらのフォームから申し込みください。

→振込先：ゆうちょ銀行 口座No. 02280-6-43112

おかじょうき川柳社 お問い合わせ先

●投句以外のことについてはこちらへ●

熊谷冬鼓 toko@okajoki.com FAX.017-752-3759

終着駅 Sin

◆特に毎年、気をつけて注目しているわけではないが、ふと「俳句甲子園 2026」の最優秀作品をXで見かけた。今年の最優秀作品は兼題「明」で「明日には今日は昨日になる 泳ぐ」だった。歴代の最優秀作品を調べてみたところ、一字空けの作品が最優秀作品になったのは初めてだ。決勝のディベートの動画をさっと観てみたが、対戦相手から「明日には今日は昨日になる」のフレーズに既視感がある、手垢が付きすぎている、という反論があった。審査員からはそこに「泳ぐ」をチョイスしたことを褒めていた◆「明日には今日は昨日になる」というフレーズは高校生というバイアスがよく効いている。そこまで個人差が開かない小中学生を経て、高校生ともなるとだんだん周りとのいろんな差が開いてくる年頃だ。受験しかり、恋愛しかり、将来への不安だったり、今日はこのままでいいのだろうかという青春の焦りを、安易だが、それ

がとても効果的に伝わってくる。そこに一字空けで「泳ぐ」である。ディベートでも出ていたが、「泳ぐ」という行為は、後ろに進めない。どんなに水の抵抗があろうとも、とにかく前へ向かって進むしかない行為だ。これも、もういい歳になると、泳いでいるのか、溺れているのかわからなくなるし、「泳ぐ」こともやめて潮の流れに身を任せて流されていくしかなくなる（笑）いろんな「抵抗」に負けずに、前へ前へ泳ごうとしていた若い頃を思い出す。うーん、青春やね（笑）◆対戦チームの女子の読みも面白く、「明日には今日は昨日になる」は、今を大事に生きようではなく、今日の過ちは明日には過去のものになるんだから、切り替えていこうみたいな、「若さゆえ失敗前提」読みもなかなか面白かった。楽観的でバカな男と冷静で用意周到な女の自己防衛本能の違いが、句の読みにまで影響が出るものだと思味深く思うのであった◆ Sin

おかじょうき川柳社 作品募集案内

□ 2026.09.05 おかじょうき川柳社本社 9 月句会

【日時】令和 8 年 9 月 5 日（土）午後 2 時～【所】アウガ 5 階小会議室【欠席投句締切】9 月 4 日（金）15 時【宿題】（各題 3 句詠）『郵便』・『食』・『自由詠』【席題】（1 題 3 句詠・2 人共選）。選者は当日の参加者より選出【川柳 ラボ】互選 1 句『台風』【ウェブサイトから投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】moritatakeiko@gmail.com 守田啓子宛

□ 2026.09.12 『川柳吟行会ば』吟行句会

【合評日時】令和 8 年 9 月 12 日（㊤第 2 土）14 時～【合評場所】青森駅前アウガ 5 階【吟行場所】青森市浦公園内『時の市』（10 時～・合評時間までに各自自由に吟行）※雨の場合は「時の市」中止の可能性あり、その場合はアウガで題詠で合評句会【参加費】100 円 ※会員以外の方も参加可

□ 2025.9.20 ㄨ おかじょうき会員雑詠集「無人駅」5 句

【締切】9 月 20 日必着【提出】雑詠 5 句、お気に入り 1 句（最新号からお好きな作品 1 句とそれに対する簡単なコメントも記入）【掲載】11/1 発行号【ウェブサイトからの投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】moritatakeiko@gmail.com 守田啓子宛

□ 2026.10.03 おかじょうき川柳社本社 10 月句会

【日時】令和 8 年 10 月 3 日（土）午後 2 時～【所】アウガ 5 階小会議室【欠席投句締切】10 月 2 日（金）15 時【宿題】（各題 3 句詠）『予定』・『家』・『自由詠』【席題】（1 題 3 句詠・2 人共選）。選者は当日の参加者より選出【川柳ラボ】互選 1 句『病院』【ウェブサイトから投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】moritatakeiko@gmail.com 守田啓子宛

□ 2025.10.20 ㄨ おかじょうき会員雑詠集「無人駅」5 句

【締切】10 月 20 日必着【提出】雑詠 5 句、お気に入り 1 句（最新号からお好きな作品 1 句とそれに対する簡単なコメントも記入）【掲載】12/1 発行号【ウェブサイトからの投句】<http://www.okajoki.com/>【メールでの投句】moritatakeiko@gmail.com 守田啓子宛



2026年9月1日発行（年12回発行） 第31巻9号通巻390号
 ●発行人／むさし●編集／Sin●発行／おかじょうき川柳社●表紙題字／金子榮風
 青森県東津軽郡蓬田村阿弥陀川字汐干43-3 ●E-Mail: info@okajoki.com

第31回

杉野十佐一賞 作品募集

課題／締切

「糸」（2句詠）／2026.9.30 ✕

選者

なかはら れいこ（岐阜県／「ねじまき句会」所属）

湊 圭伍（愛媛県／「川柳スパイラル」同人）

八上桐子（兵庫県／「ねじまき句会」・「文鳥の会」・「エミューの会」所属）

米山明日歌（静岡県／「おかじょうき川柳社」・「ねじまき句会」所属）

木下香苗（滋賀県／第30回杉野十佐一賞大賞受賞者）

Sin（青森県／おかじょうき川柳社）

投句料（おかじょうき川柳社会員は無料）

1,000円（発表誌をもって投句料領収したものとさせていただきます／締切日まで投句料が入金された場合のみ作品を受け付けます）

振込先：郵便振替 No.02280-6-43112 口座名 おかじょうき川柳社

応募方法 ※郵送・FAXでの応募は受け付けておりません。

フォームから投句する

↑「作品応募フォーム」から必要事項を記入して送信してください。「投句応募フォーム」はおかじょうき川柳社ウェブサイトからでもアクセスできます。

うまくいかない方は、右の「メールで問い合わせる」から、メールでお問い合わせください。

メールで問い合わせる

発表

月刊おかじょうき 2027年1月号の誌上において発表。

サイト掲載：2027年1月中旬

賞

上位入賞者に青森県特産品を贈呈。

諸権利について

著作権は作者に帰属しますが、出版権、雑誌掲載権など、作品を自由に利用できる権利は、おかじょうき川柳社に帰属します。

その他注意事項

※作品は応募者の自作で未発表のものに限ります。※応募された原稿に関するお問い合わせや、審査結果の問い合わせには応じられません。※個人情報については、許可なく他の目的で使用することはありません。